

「一緒にやるからみえること」

学級担任は日々忙しく、宿題やプリントの丸付けの時間もなかなかとれません。

ある担任の先生は、掃除時間にも子どものノートの丸付けに励んでいました。時々子どもたちの掃除の様子を見るのですが、おしゃべりをしている子どもたちが気になります。

「掃除中は、おしゃべりはしない約束でしょ。」とある二人を注意すると、いつも「はい」と言って悪びれた様子もなく、また掃除を続けるという繰り返しの毎日でした。

そんなある日、仕方なく先生もその子どもたちのそばで、一緒に掃除をすることにしました。二人は普段よりも張り切ってほうきでゴミを掃いています。先生も一緒になってがんばっています。

2、3日続けて教室の様子を見てみると、とても丁寧に、黙々と手際よくゴミを集めている子どもの姿が目に入りました。また、誰に言われたわけでもないのに、汚れたバケツの水替えをしている子どももいました。雑巾をしぼり、きれいに揃えてかけている子どももいました。

先生は、はっとしました。教卓でノートの丸付けをしている時は、おしゃべりをしていた二人にばかりに気をとられ、あたり前にがんばっている子どもたちの姿に目が向いていなかったことに気付いたのです。

子どもと一緒に掃除をやることで、あたり前にがんばっている子どもたちの姿が見えてきたのです。これからは丸付けをする時間を工夫し、できるだけ一緒に掃除をしようと思いました。